

「福島汚染の現状と被ばくを考える」

入場無料

東京電力福島第一原発の過酷事故から7年半が経過します。福島県の放射能汚染の状況や、作業員や地域住民の暮らしの問題が東京オリンピック・パラリンピックの歓迎ムードで後方に置かれています。

今回、チェルノブイリ原発の訪問調査や福島・飯舘村の放射能汚染測定を続けておられる今中先生をお招きし、福島の実情を知り、改めて被ばく問題を考えます。

2018年 9月30日(日)

14:00~16:00

(豊田直巳氏の写真展は13時~17時)

写真展「フクシマの7年間- 尊厳の記録と記憶-」
同時開催(裏面参照)
【写真】豊田直巳氏(フォトジャーナリスト)

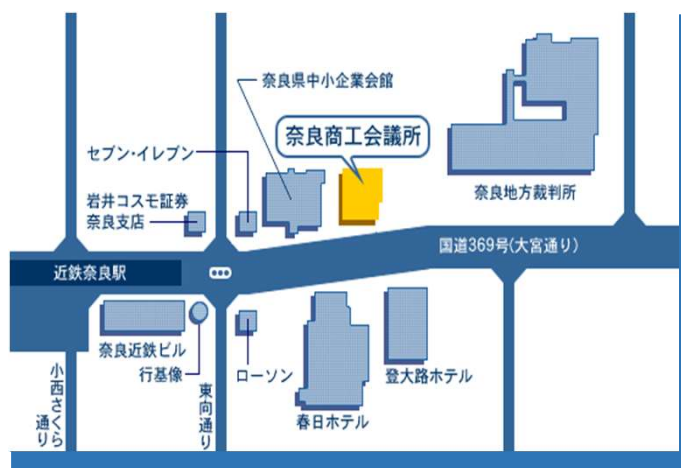
奈良商工会議所地下AB室

奈良市登大路町36-2

講師: 今中哲二氏

(京都大学原子炉実験所)

準備の都合上、なるべく予めお申込みにご協力ください。お名前・ご所属と人数をお知らせください。当日参加も可能です。



近鉄奈良駅(1番出口)より、徒歩約1分です。



今中哲二氏
プロフィール
大阪大学工学部卒業後、東京工業大学理工学研究科、原子核工学修士終了。
2016年3月京都大学を定年退職し、現在、京都大学原子炉実験所研究員

市民公開講座の前(13時30分~)奈良反核医師の会総会を開催します。

お問い合わせ
申込先

奈良県保険医協会事務局
Mail: nara-hok@doc-net.or.jp

TEL: 0742-33-2553
FAX: 0742-34-9644

氏名	住所	連絡先(所属団体)